

市報

くらよし

KURAYOSHI city's Public Relations Magazine

1 January
月号

No.1439

平成27年(2015年)

- 年頭のごあいさつ …………… 2～3
- 平成26年市政主要ニュース・ 4～5
- 企業誘致のその先へ ……… 6～9
- 小中学校適正配置シンポジウム
……………10～11
- 月刊くらすけくん／人口………… 26



新しい年を見据えて

～鳥取県立倉吉西高等学校弓道部（平成26年全国高等学校総合
体育大会弓道団体アベック優勝）※関連記事は4～5ページ～



今月の特集：企業誘致のその先へ



倉吉市長
石田 耕太郎



年頭のごあいさつ

新年明けましておめでとうござ
います。

市民の皆様には、お元気で初春
をお迎えのこととお喜び申しあげ
ます。

昨年は皆様にとつてどのような
年でしたでしょうか。倉吉市では、
倉吉市社会福祉協議会により地域
福祉の拠点である倉吉福祉センタ
ーが開所したほか、新しい防災の
拠点として倉吉市防災センターも
オープンしました。学校法人藤田
学院が準備を進めてこられた鳥取
看護大学も文部科学省の認可を得
て、いよいよ開学が実現すること
となりました。企業誘致について
も、新たな進出が決定するとも
に、操業を開始する企業も出てき
ました。また、昨年は里見忠義公
倉吉入封400年の年に当たり、
さまざまな記念行事が賑やかにと
り行われました。将来に向けた布
石となるような取り組みができた
のではないかと思います。

その一方で、全国的には、大き
な災害が多発する年でもありまし
た。度重なる台風、広島市の豪雨
災害、御嶽山おんたけさんの噴火、長野県北部

の地震と、形態の異なるさまざま
な災害が発生しました。被災され
た皆様にお見舞い申し上げますと
ともに、早期の復興をお祈りいた
します。幸い本市では大きな被害
は出ていませんが、油断大敵、し
っかりと備えをしていきたいと思っ
ています。

今、人口減少が、どこの地域で
も大きな課題となつています。こ
の倉吉市でも年々人口が減り続け
ています。地域の活力を維持する
上でその担い手となる人の確保が
必要です。その受け皿となる大学
や企業誘致も、そのために必要な
ことだと思つています。

地域づくりの人材として、言葉
が悪いかもしれませんが、『よそ
者、若者、馬鹿者』の力が必要だ
ということがよく言われます。『よ

そ者』は外部の人材、物事を客観
的に見られる人、『若者』は行動力

のある人、『馬鹿者』は面白い発想
をする人、熱中する人、といった
意味でしょうか。こうした方々と
も、そして地域を愛するすべての
人と一緒になってまちづくりに取
り組んでいきたいと思つています。

今年「地方創生」が大きなテー
マとなつています。地方自ら考え、
実行する。自分たちの地域を元氣
にしていくためにどういう取り組
みをしていくのか、自分たちで考え、
実行していくことが必要です。


市では現在、中心市街地活性化
のための計画策定を進めています。
自分たちに何ができるのか、その実
行力が求められています。みんな
の知恵を結集して、倉吉の街を元
氣にしていこうではありませんか。

今年一年が市民の皆様にとりま
して素晴らしい年になりますよう
祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

みんなの力を結集して倉吉を元気に



石田市長と由田議長のあいさつを動画でご覧ください

紙面に掲載されている  マークがある写真にスマートフォンをかざすと写真が動く「AR」を試行的に導入しました。

動画の視聴方法など、詳しくは25ページまたは市ホームページをご覧ください。

若者が夢を持ち、いつまでも暮らせるまちを

明けましておめでとうございます。市民の皆様には、希望に満ちた新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年12月の衆議院議員総選挙は「大義なき総選挙」と言われたと同時に「アベノミクス」の継続か転換かを問う選挙であり、国民は「継続」を支持する結果となりました。「アベノミクス」の経済効果は、現状では中小零細企業や、地方で生活する者にとって実感が薄いものですが、多くの有権者からすると、政治の安定を求め、現政権の成長戦略をもう少し期待したいという姿勢のあらわれだと思えます。

「日本の地方創生を鳥取から」と訴え続けた鳥取県選出の石破茂代議員に大きな期待を寄せながらも、倉吉市議会の一員として、まず倉吉に暮らす私たち自身が地域の課題をしっかりと認識し、市民の皆様と情報を共有しながら、行政と一体となって解決に向けて取

り組むことが真の地方創生(地域創生)だと考えます。

倉吉の地域経済は「アベノミクス」の効果も享受できないまま一進一退を繰り返しています。進む企業誘致や操業開始で雇用と経済に効果が出るまでには、もう少し時間がかかると思えます。

そのためにも、厳しい経済環境にあっても、倉吉で頑張っている企業や事業所にも「企業留地」の支援策を充実する必要があると考えます。

倉吉市議会では、昨年9月に「中心市街地活性化調査特別委員会」と「中山間地域活性化調査特別委員会」を設け、それぞれが地域の課題をしっかりと洗い出し、解決に向けた取り組みについて政策提言をすべく、議論を進めています。

私たちの暮らす倉吉は、この二つの特別委員会が取り組む課題以外にも、人口減少、少子高齢化、産業振興と雇用の確保など多くの

難題を抱えており、これらの解決には、若い人が夢を持って定住できる元気な倉吉を、どのようにつくっていくのが問われてきます。

市民の皆様が安心して暮らすことのできる倉吉とは、災害に強い、子育てしやすく、歳を重ねても安心して暮らすことができるまち。そして、誰もが自分らしく生き生きと暮らせる地域を目指していくことが大切だと思います。

今年は関金町と合併して、10周年の節目となります。10年間を振り返りながら、成果と課題を総括して、これからの倉吉を見直すいい機会にできたらと思えます。

歴史と文化、自然豊かな倉吉を、誰もが誇りに思える「まち」にしたいために今年も市民の皆様と共に一日一歩を進めたいと思えます。

新年の門出にあたり、皆様の日々の健康と、今年一年のご多幸を心よりお祈り申し上げ、年頭のご挨拶といたします。





④株式会社モリタ製作所との調印式の様子



③石岡市長初登庁



⑩倉吉市社会福祉協議会職員の方々と



⑥小鴨小学校での土曜授業



②倉吉市防災センターの外観

平成26年 倉吉市政 主要ニュース



①新しい地域福祉の拠点が完成！ 倉吉福祉センターがオープン

耐震性に問題があった旧倉吉老人福祉センターを、倉吉福祉センターとして建て替え、4月1日(火)に倉吉市社会福祉協議会の事務所が開所しました。福祉活動や研修の場、避難所など、多目的に役立てられます。

②倉吉市防災センター本格始動！

4月1日(火)、国土交通省の天神川河川防災ステーション内(福守町)に、新たな防災拠点施設として倉吉市防災センターがオープンしました。地元小学校の見学や県外からの視察、消防ポンプ操法大会や水防訓練の開催など、防災に関して様々に活用されています。

③石田市政2期目が幕を開ける

任期満了に伴う倉吉市長選挙で、現職の石田耕太郎市長が無投票再選となりました。人口減少社会や災害を見据えた対策を進め、活力ある倉吉市をめざします。

④進む企業誘致、操業も始まる

県外企業の進出が3件決まり、市と県、企業との間で協定が結ばれ、調印式が行われました。

▼富士基礎機械(株)(本社：兵庫県)(4月23日(水))

▼(株)モリタ製作所(本社：京都府)(4月30日(水))

▼(株)グッドスマイルカンパニー(本社：東京都)(6月26日(木))

【操業を開始した企業】

▼富士基礎機械(株)鳥取倉吉工場(6月)

▼(株)トンボ(本社：岡山県倉吉工場)(7月)

▼(株)グッドスマイルカンパニー鳥取倉吉工場(12月)

⑤ふるさとを語る力を―倉吉市土曜授業始まる

子どもが地域に関わる機会を増やすことや、有意義でゆとりある学習活動を行うことを目的として、「ふるさと学習」をテーマとした土曜授業が、倉吉市内の小中学校で実施されました。





◎作品について語る大坂弘道さん(右)



◎倉吉西高等学校弓道部の皆さん



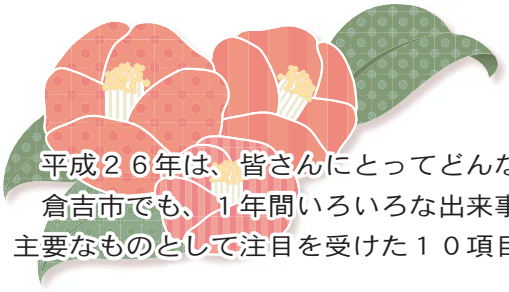
◎鳥取看護大学オープンキャンパスの様子



◎職員ディスカッションの様子



◎作家・平岩弓枝さんによる記念講演



平成26年は、皆さんにとってどんな1年でしたか？

倉吉市でも、1年間いろいろな出来事がありました。それらの出来事や事業の中から、特に市政にとって主要なものとして注目を受けた10項目のニュースを、ピックアップしてご紹介します。

問 総合政策課(TEL22-8161/FAX22-8144)

◎倉吉西高等学校弓道部
インターハイで男女そろって日本一！
8月7日(木)から10日(日)にかけて東京武道館で開催された平成26年度全国高等学校総合体育大会(インターハイ)弓道団体で、倉吉西高等学校の男子団体が2年連続3度目の優勝、女子団体が初優勝を飾りました。

◎里見忠義公伯耆国倉吉入封400年・
「南総里見八犬伝」刊行200年記念
関連行事を続々開催！
恒例の倉吉せきがね里見まつり、剣道大会、時代行列に加え、記念講演会や舞台公演、千葉県館山市での関金子供歌舞伎と打吹童子ばやしの上演など、年間を通して里見氏および南総里見八犬伝ゆかりの地・倉吉をアピールしました。

◎総合的な人口減少対策に着手！
未来いきいき創生本部を設置
10月10日(金)、人口減少や地域活性化について、市職員全体が考え方を共有し、総合的な視点で対策を進めるため、全庁的・横断的な組織として「倉吉市未来いきいき創生本部」を設置しました。

◎特別展「人間国宝 大坂弘道展」を開催
10月11日(土)から11月3日(月・祝)にかけて、本市出身の人間国宝である大坂弘道さんを顕彰する特別展が倉吉博物館で開催され、正倉院宝物の復元模造など72点の作品が一堂に展示公開されました。

◎中部活性化の導火線！
鳥取看護大学設置がいに認可
学校法人藤田学院と地域が一体となって準備を進めていた山陰初の4年制単科看護大学の設置が、10月31日(金)に文部科学省から正式に認可され、今年4月の開学が決まりました。看護師不足の解消や、地域の賑わいにつながると期待されています。



企業誘致のその先へ

倉吉市では、地域経済の活性化と雇用を創出するため、企業誘致に積極的に取り組んでいます。昨年は、県外から倉吉市へ3件の企業進出が実現、また平成23年度から現在までに10社の企業が倉吉市へ進出しています。

これまで取り組んできた企業誘致の内容を紹介するとともに、これからの産業振興に期待されることは何なのか考えます。

☎ 商工課(☎22-8129/☎22-8136)



人口減少と企業誘致

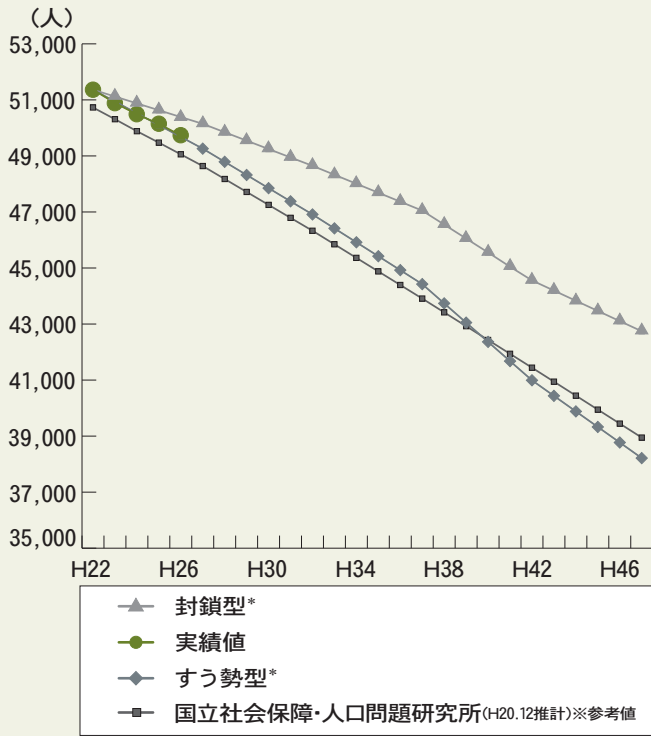
倉吉市の人口は、昭和60年の57,306人(関金地区を含む)をピークに減少が続き、平成26年の人口は、昭和60年の約87%となる49,638人まで減少しています。その中でも、生産活動の中心となる15歳以上65歳未満の生産年齢人口の減少は深刻で、これは未来の倉吉市を支える年少人口の減少にも直結します。

生産年齢人口減少の原因には、「大学・専門学校などへの進学で県外に出てしまう」「県外の学校に進学し、そのまま県外で就職してしまう」「Uターン就職を望んでも、希望やスキルに合った働き口が少ない」などが考えられます。

この減少をくい止める方法の一つとして、「子育て支援の充実」「教育サービスの拡大」に加え、「雇用の創出」が欠かせません。中でも「各分野でグローバルに活躍できる優秀な人材を育てること」「県内外へ進学した若者のUターン、都会のIターン希望者が活躍できる就職先をつくること」が必要と考えられます。

地方は企業数が少なく、希望条件に合う就職先が少なくながちです。満足できる就職先があれば

倉吉市の将来人口推移(推計結果)



国勢調査を基に人口推計を行ったもの。

今後の倉吉市のすう勢型による人口推計では、年間に約1%ずつ、10年後には約5,000人の減少が予測されている。

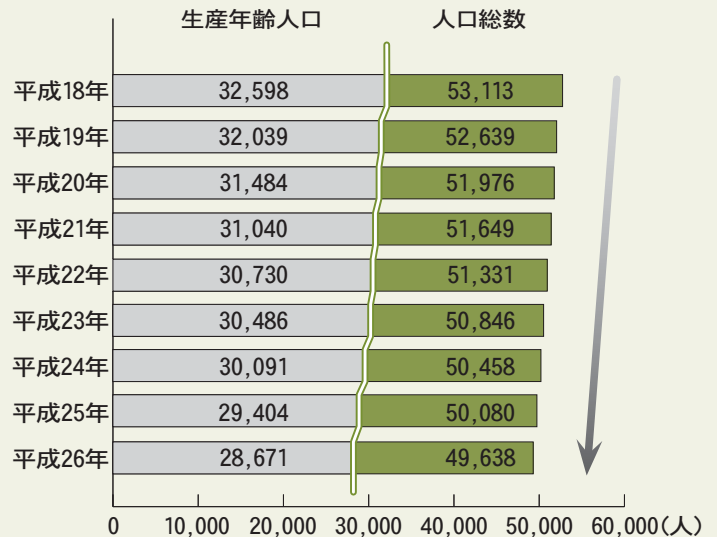
***封鎖型**

人口の社会動態(転出・転入)を見込まず、地域内に居住する人口の自然動態(出生・死亡)のみを考慮した将来人口推計

***すう勢型**

人口の自然動態に加え、一定期間での社会動態による推移率を将来も同じと仮定した将来人口推計

倉吉市の人口総数と生産年齢人口の推移
(基準日:10月末日)



若年層の雇用減少が生産年齢人口減少の大きな一因となっている。そのため、安定的な雇用を確保することが課題である。

ば、地方で働きたいという人も増加します。そのため、地元や県外の優秀な人材の就職の受け皿を作ることが重要な課題の一つと考えられます。

そこで倉吉市では、少子高齢化、人口減少に歯止めをかけ「くらしよし倉吉」そして倉吉市が第11次総合計画に掲げる「いきいきと働くことができるまち倉吉」を実現するために、「産業振興」を重要な課題のひとつと考え、具体的な取り組みとして、企業誘致、既存企業支援・育成などを進めています。

特に、新たな産業の展開と雇用の確保のため、これまで企業誘致

を積極的に進めてきました。

企業誘致の中心地

倉吉市の企業誘致は、現在まで西倉吉工業団地(秋喜)と灘手工業用地(谷)の2か所を中心に行われてきました。

西倉吉工業団地は、倉吉市内を流れる国府川右岸に隣接しており、交通アクセスは、山陰道(国道9号)に接続する地域高規格道路「北条湯原道路」の一部を構成する「倉吉道路」の倉吉西ICまで約3分と好条件に立地しています。

ここには日庄スーパーテクノロジーズ(株)をはじめ、オンキヨーエンターテインメントテクノロジーズ(株)、尾池ファインコーティング(株)、(株)エースバックなど、全国でも屈指の優良企業が立地しています。

現在、工業用地約21.6ヘクタールのうち約20.8ヘクタールは既に分譲済みであり、今後残りの約0.8ヘクタールについても分譲を予定しています。

また、「倉吉道路」の倉吉ICから車で約15分の場所に位置する灘手工業用地は、碎石場跡を整備した約4ヘクタールの工業用地で、ここには、(株)ウッドプラスチックテクノロジーズが平成25年に立地し、

(株)モリタ製作所が平成28年に操業を開始する予定としています。

これまでの多数の企業進出の背景には、市関西事務所(大阪市)に常勤する職員による企業訪問の強化をはじめ、東日本大震災以降、リスク分散などを理由に地方への工場移転を考える企業が増えていくことや、誘致企業への支援制度の充実が挙げられます。

支援制度として行ってきた企業誘致補助金の上限を、平成23年度に3千万円から10倍の3億円に引き上げました。また、雇用の場を確保するため、助成金として市内在住者を正社員として新規雇用した場合、1人当たり30万円を支給する補助制度(上限3千万円)の拡充を行う企業誘致策で地域の活性化を図っています。

倉吉市が行ってきた誘致企業への支援
企業立地促進関連補助金

平成23年度	10,971千円
平成24年度	102,424千円
平成25年度	317,902千円
平成26年度 (予算額)	556,674千円

倉吉市への 進出企業 (平成23年～26年)

<p>情報通信</p> <p>(株)カインズ</p> <p>【進出年度】平成24年度 【事業内容】テレマーケティングサービス事業、インバウンド業務</p> <p>【操業開始】平成25年4月 【所在地】福庭町2丁目 【本社所在地】大阪市中央区</p>	<p>情報処理</p> <p>(株)アイ・オー・プロセス</p> <p>【進出年度】平成24年度 【事業内容】各種データ入力、情報処理業務</p> <p>【操業開始】平成25年4月 【所在地】昭和町2丁目 【本社所在地】大阪市中央区</p>	<p>食品加工</p> <p>(有)ワールドファーム</p> <p>【進出年度】平成23年度 【事業内容】農産保存食料品製造</p> <p>【操業開始】平成27年3月(予定) 【所在地】関金宿(金谷工業団地) 【本社所在地】茨城県つくば市</p>	<p>製造販売</p> <p>(株)ウッドプラスチックテクノロジー</p> <p>【進出年度】平成24年度 【事業内容】ウッドプラスチックの用途開発、ウッドプラスチック製パレットの製造・販売</p> <p>【操業開始】平成25年12月 【所在地】谷(灘手工業用地) 【本社所在地】東京都文京区</p>
<p>ソフト開発・販売</p> <p>(株)プロビズモ</p> <p>【進出年度】平成25年度 【事業内容】教材、学事ソフト、アプリケーションの開発・販売</p> <p>【操業開始】平成25年9月 【所在地】山根 【本社所在地】鳥根県出雲市</p>	<p>製造</p> <p>富士基礎機械(株)</p> <p>【進出年度】平成26年度 【事業内容】土木基礎機械パーツ製造</p> <p>【操業開始】平成26年6月 【所在地】大塚 【本社所在地】兵庫県尼崎市</p>	<p>製造</p> <p>廣川マテリアル(株)</p> <p>【進出年度】平成24年度 【事業内容】食品容器・パッケージ加工用プラスチック製樹脂シート生産</p> <p>【操業開始】平成25年12月 【所在地】秋喜(西倉吉工業団地) 【本社所在地】大阪市天王寺区</p>	<p>製造</p> <p>(株)トンボ倉吉工房</p> <p>【進出年度】平成25年度 【事業内容】スクールウェア・スポーツウェアの製造</p> <p>【操業開始】平成26年7月 【所在地】秋喜(西倉吉工業団地) 【本社所在地】岡山県岡山市</p>
<p>製造</p> <p>(株)モリタ製作所</p> <p>【進出年度】平成26年度 【事業内容】歯科・医科医療器械器具製造</p> <p>【操業開始】平成28年4月(予定) 【所在地】谷(灘手工業用地) 【本社所在地】京都市伏見区</p>	<p>製造</p> <p>(株)グッドスマイルカンパニー</p> <p>【進出年度】平成26年度 【事業内容】キャラクターフィギュアの製造</p> <p>【操業開始】平成26年12月 【所在地】秋喜(西倉吉工業団地) 【本社所在地】東京都墨田区</p>		

地元企業とともにまちづくりを

誘致企業のユニークさに期待

近年倉吉市では、積極的な企業誘致を行っており、平成23年度から現在までで10社の企業が進出しました。約500人の新たな雇用が確保される見込みです。

これまでも大きな会社が誘致されてきましたが、新たな誘致企業の中には、単に雇用を生むだけではなく、今後の日本の農業のあり方を示すような6次産業*に取り組み企業や、東京大学が開発した最先端技術を商品化し販売するベンチャー企業、海外を含む市場において独占力の高い企業、さらには「クールジャパン」を象徴するようなカルチャー企業もあります。

こうしたユニークさをもった企業に、新しい期待が寄せられています。

なぜなら、倉吉市という地方都市から、ユニークさを持った企業が発信する商品や部品が、「Made in Japan」また「Made in Kurayoshi」として、全国各地、

そして世界に販売されることにより、企業視察などを通じた交流人口の拡大や、知名度の高い企業が持つけん引力による新たな企業の進出などが期待されるからです。

こうした企業のブランド品を手にしたとき、「で、倉吉ってどんなところ？」と感じてもらうだけでも、十分に倉吉市のPRとなることでしょう。

*生産から販売まで一元的に行う産業

地元企業をトータルにサポート

企業誘致の一方で、地域に根付いている地元企業の支援・育成や起業については、なかなか倉吉市で進んでいない部分ですが、地域の活力を維持する上で非常に大切なことです。地元の中小零細企業が、売れる商品を製造し、販売するために、市としては商品開発から販路開拓までトータルにサポートできるような体制や相談機関を作っていく必要があります。

これは、先進地の事例などを参考にしながら現在進めており、そ



倉吉総合産業高校
進路指導
藤本 朗さん

専門学校への進路事情

ここ4年の間に進んだ倉吉への企業の進出により、もともと地元にある企業との比較ができるようになって、生徒たちにも就職先の選択肢が更に増えました。生徒の半数以上が卒業後に就職を希望しており、その中でも、今まで暮らしてきた地元で就職したいという

地元貢献する人材を企業とともに育成

生徒が多く、その子たちの可能性が広がることは学校としてもありがたいことです。
「働く」意識を持たせる
 「地元産業に貢献できる人材・担い手を育成する」ことが本校の役割の一つだと思っていますので、生徒には社会人として働く自覚を持つように指導したり、企業に協力していただき見学する機会を設け、本当に自分のやりたい仕事なのかを見極めさせています。
 景気に左右される面はありますが、若い人が安定した職につけるというのはとてもいいことですね。



(株)ウツプラスチック
テクノロジー鳥取工場
中野 聡さん

倉吉へのUターンという選択

高校卒業後、東京に進学し就職しましたが、結婚や子育てなど今後の生活を考えた時に、やはり住みやすいのは倉吉だと思いました。そして「自分の経験を生かした仕事に就けたらいいな」と思っています。

そんな時「ふるさと鳥取県定住

今後の生活を考えた時にたどり着いた答え

機構*を知り、就職あっせんなどのサポートを受け、この会社に就職し倉吉にUターンすることを決めました。
 何よりも、家族や友人、地域の人々が喜んでくれたことがうれしかったですね。
 *鳥取県の移住定住や就職を支援する機関
サポート体制も充実
 倉吉は企業誘致により仕事の選択肢も増え、サポート体制も十分で「倉吉に本気で帰りたい、住みたい」という気持ちがあれば、若い人も帰ってきやすい環境になってきたのではないかと思います。

倉吉を売り込む

倉吉市では、市内で生産された農産物や加工食品などの商品を「倉吉ブランド」として県内外へ売り込もうと、事業者も一緒になって様々なプロモーションを行っている。



◀新宿伊勢丹で行った極実西瓜トップセールス。都市部の消費者に倉吉市が誇る農産物を売り込んだ。

▶定期的に行っている西宮郵便局での倉吉市物産展。新鮮な倉吉産の野菜をメインに、加工品も販売。更なる販路の開拓につなげる。



昨年12月に開所した(株)グッドスマイルカンパニーでは「クールジャパン」に代表されるキャラクターフィギュアの製造を行っている。
 同社初の国内工場で生み出される「Made in Japan」は、倉吉から世界へ発信される。

「倉吉」をブランドとして売り込む

ユニークな商品、加工品などに加え、倉吉市は極実西瓜や西日本一といわれるわさびなど、非常に質がよい農産物も誇れる商品の一つです。しかし、これら商品の認知度が低く、ブランドとしてなかなか定着していません。

せっかくの「いいもの」を都市部の大手デパートでのトップセールスなどの、これまでとは違うPRを行いながら「倉吉ブランド」として全国に定着させることもまた、倉吉市の産業振興、ひいては元気な地元企業のサポートには大切なことだと考えられます。

若者が帰ってこられるまちづくりを

積極的な企業誘致の進む中、倉吉市には今、確実に雇用の受け皿が確保されてきています。誘致企業だけでなく元気な地元企業も含め、就職に関する選択肢が増えることは、若者が安心して帰ってこられるまちづくりの一端を担っていくことでしょう。



講演

「琴浦町の学校統合の取り組み」

琴浦町は、少子化により、将来的に複式学級での対応が見込まれる5校を2校へ統合しました。



琴浦町教育委員会
前教育長 永田 武さん

「児童が、今まで以上に『ひともの・こと』との出会いや体験を通じて、友だちとの豊かな人

己の可能性を伸ばす学校」をつくっていききたいという思いを町民の皆さんに伝えてきました。

統合してよかったと思える学校を皆で

間関係を築き、コミュニケーション能力を高める学校「自分や友だちの意見をもとに互いに学び合い、切磋琢磨や競い合いを通して、一人一人が自

統合準備委員会での活動にあり、どんな学校をつくりたいのか、皆が夢を語り合えるようにしよう、学校、保護者、子どもたち、地域の方々がつながりながら、「統合してよかった」

と思われる学校づくりをしようとお願いました。PTAの自主的で献身的な活動が、統合に大きな力を与えてくれました。統合して半年、児童・保護者から「たくさんの方々が話しかけてくれる」「大勢の中で我が子も、一緒になって元気よく取り組んでいる姿に、胸を打たれた」などの声が聞かれます。今後、学校現場は更により良い教育を目指して頑張っていく覚悟です。

子どもたちの将来を第一に、多くの人の意見を

適正配置については、まず子どもたちの将来を第一に考えなければいけないと思います。そのため、多くの人の意見

を聞き、慎重に丁寧に保護者や地域の方々との話し合いをしていかなければと考えています。これまでの話し合いの中で、



松井かおりさん

北谷・高城・社の保護者としては、一つにまとまって新しい小学校をつくるのがよいのではとの意見も出てきました。未来の子どもたちに胸を張れる取り組みにしたいと考えています。

地域に学校がなくなるのはつらい、悲しいと言っているだけでなく、地域・学校・家庭がそれぞれの役割を見つめ直す時期なのだと思います。適正配置は子どもの立場・目線で考えるべきであり、倉吉の子どもたちが競争に勝てるように切磋琢磨していくことが大切です。

い、鍛えあい、思いやりなどたくさん宝物を身につけさせるためには、ある程度の適正化は必要だと思えます。



徳吉雅人さん

地域、家庭、学校の役割を見つめ直す時期

「倉吉市百年の大計」——学校再編

各団体のシンポジストがさまざまな思いを語る

会場からの意見も

■小学校は唯一の避難場所であり、運動・文化の拠点である。それがなくなるのは考えられない。再編問題は、全市一斉にはなく地域で判断させてほしい。

■大規模校でも小規模校でも、等しく同じような教育を受けさせてやるというのが義務教育ではないか。

■適正配置の進め方に疑問を感じている。倉吉市に大規模校も小規模校もあってもよいではないか。少人数特認校をつくって、校区を柔軟にするなど、多様性のある教育を追求してほしい。



倉吉市民シンポジウム「倉吉市小・中学校の適正配置」

問 学校教育課 TEL 22-8166 / FAX 22-1638

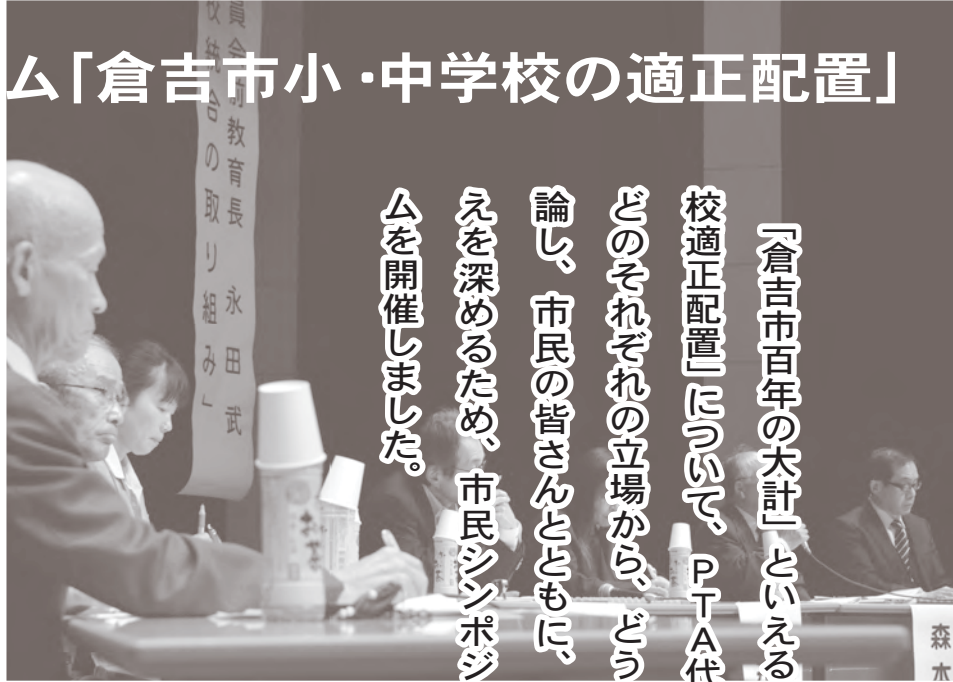


森本紀紘さん

小規模校のよさにも目を向ける多様な教育を
 上小鴨地区で私たちが行ったアンケートでは、83%の保護者が統合に反対しています。教育の現場で一番大事な

は、先生と児童とのコミュニケーションだと思えます。大規模校だとそれが難しい。小学校は、競争ではなく、人間の土台を作り、個性を伸ばすところ。切磋琢磨は中学からで十分だと思います。

小規模校のよさにも目を向けるなど、多様な教育のあり方を考えてほしいと思います。



「倉吉市百年の大計」といえる「倉吉市小・中学校適正配置」について、PTA代表、地域代表などのそれぞれの立場から、どうあるべきかを議論し、市民の皆さんとともに、考えを深めるため、市民シンポジウムを開催しました。

シンポジスト

- 永田 武さん ながた たけし 琴浦町教育委員会前教育長
- 荒瀧美由紀さん あらたき みゆき 市小学校PTA連合会長
- 徳吉雅人さん とくよし 明倫地区公民館長
- 松井かおりさん かずひろ 社小学校PTA会長
- 森本紀紘さん かすひろ 上小鴨地区小学校再編問題協議会長
- 杉山博務さん ひろむ 関金地区自治公民館協議会長
- コーディネーター 伊藤哲雄さん いとう てつお 倉吉市前教育委員長



倉吉市前教育委員長

今年度は、市内小学校PTAを5ブロックに分け、市教育委員会との意見交換会を開催しました。多くの人の意見を聞き、適正配置

優先順位と焦点を絞った議論が大切

「関金・山守の適正配置を考える会」を今年3回開催しました。関金では、関金・山守保育園が昨年11月にすでに統合しており、保育園で一緒になったのに、小学校で分かれるという現実があります。一緒に楽しくやっているなら、同じ小学校に行った方がいい、そのことを考えれば、統合はやむを得ないと

統合した保育園の子どもたちは離れ離れに

の認識はあると感じています。統合時期が同時期にならなくても、諸施策に不公平感が出るような配慮が必要だと思えます。

は優先順位をつけて、焦点を絞って議論していくことが必要だと思いました。財政も地域もとても大事なことだとは思いますが、その優先順位の一つは「子どもたちのよりよい成長にとって何がよいか、その教育環境を整えてやる」ということだと思います。

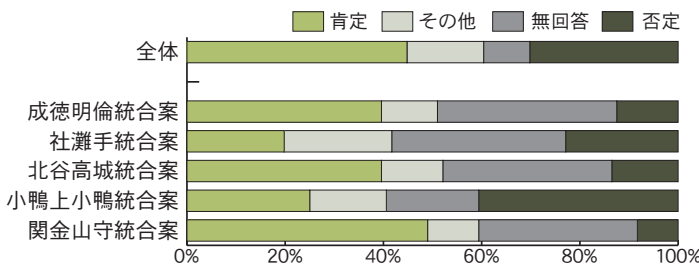


荒瀧美由紀さん



杉山博務さん

シンポジウム参加者の草案に対する考え



▲シンポジウム参加者146人のうち96人がアンケートに回答

これまでの経緯

平成23年度	適正配置について答申
平成24年度	小学校別説明会(14地区) 適正配置の具体案【草案】発表
平成25年度	中学校区・対象小学校区説明会
平成26年度	小PTA連合会5ブロックごとの話し合い、対象地区代表者での話し合い、各地区公民館長会での意見交換

教育委員会では、皆さんにいただいた意見を参考に、進めていきたいと考えています。

《市民と市職員がタッグを組んで政策を提案》

倉吉市未来担い手養成塾の塾生による政策発表会が行われました。

問 総合政策課 (☎ 22-8161 / FAX 22-8144)



▲Bグループ

行政と市民(民間)が、より一致団結する体制をつくるため、新たな視点に立った補助金制度の設立とワンストップ窓口の設置を提案



▲Aグループ

倉吉市の人口流出を食い止め、更には移住定住につなげるために就学後の子どもを持つ世帯を対象とした支援策を提案

倉吉市では、市民と市職員が同じ目線で共に学び、議論し、ネットワークをつくることを目的として、今年度から未来担い手養成塾を開講しています。

7月にスタートした本事業は、第一部を「市の政策のつくり方について学ぶ」と題して、2組に分かれて市の課題や政策について協議を重ねてきました。

今回の政策発表会は、第一部の総仕上げとして、11月19日(水)に

第一回は政策発表会をもって終了となりますが、第二回は「地域での公共活動を学ぶ」と題し、塾生が実際に地域などで活動を行う予定としています。

※未来担い手養成塾と政策発表会の詳細については、市ホームページをご覧ください。

第一声をあげました。

塾生は本業もある中で、非常に限られた作業時間だったこともあり、まだまだやり足りない雰囲気でしたが、本塾の最大の目的である「政策提案を通しての市民と市職員とのネットワークづくり」という点では、着実に成果が出つつあります。

第一部を終え、塾生からは次のような声がありました。

◆今後とも市民と市職員が意見交換し、市の発展につなげていけるような事業を継続してほしい(市民塾生)

◆市職員と民間の方々と一緒に、一つのテーマについてここまで真剣に議論できたことは、自分にとつての財産になった(市職員塾生)

市長や市担当課へ政策提案を行いました。発表会には、一般の人も多く傍聴に訪れ、活発な意見交換が行われました。

《農作業の受委託をする際の目安としてご利用ください》

平成27年農作業労働標準賃金などをお知らせします。

問 農業委員会事務局 (☎ 22-8171)

■平成27年の農作業労働標準賃金

平成27年(1月1日～12月31日)の農作業労働標準賃金は、右表のとおりです。

ただし、作業内容によっては異なる場合があります。

※標準額は、10a当たり

※環境不良の田・畑(変形のほ場・湿田など)は20%増とします。

※農作業労働賃金については、当事者間で話し合ってください。

■倉吉市賃借料情報

農地法の改正により、標準小作料制度は廃止となりました。これに代わり、農地の賃借料情報の提供を行うこととなりました。

平成25年1月から12月までに締結(公告)された賃貸借における賃借料水準(10a当たり)は、以下のとおりです。

地目	平均額	最高額	最低額	データ数
田	7,500円	10,000円	2,000円	963件
畑	5,400円	9,000円	2,200円	101件

※農地の賃貸借契約を締結する場合の目安となる実勢を踏まえた賃借料です。

【平成27年 倉吉市農作業労働標準賃金表】

作業区分	標準額(円)	摘要(10a当たり)
普通田植	7,020	
側条施肥田植	8,100	肥料代は別途計算
薬剤同時処理田植	8,100	薬剤代は別途計算
荒かき	4,860	
植え代かき	7,020	
稲コンバイン	16,740	雑草、変形田など 20%増 倒伏 30～69% 20%増 倒伏 70%以上 30%増 (ただし、当事者間の話し合い) 結束は2,160円増
麦コンバイン	12,420	
バインダー	8,640	ひも代含む。倒伏30%以内加算可能
ハーベスター	8,640	依頼者は1人出役のこと
耕 耘		
田	全 耕 7,020	
畑	全 耕 5,940	
	深 耕 16,200	ロータリーによる
薬 剤 散 布	1,620	薬剤代は別途計算
一般農作業労働賃金	6,400	1日8時間、賄いなし
大豆	播種(はしゅ) 4,320	施肥同時の場合は、1,080円増
小豆	中耕培土 5,400	
栽培	脱穀 5,940	依頼者は1人出役のこと
	コンバイン 9,180	
あぜづくり	52	片あぜ 1m当たり
	162	小袋(1袋)
もみ・大豆運搬	5.83	大袋(1kgにつき)※袋使用料込み
草刈り	1,620	あぜ 1時間当たり(機械、燃料代含む)

※標準額は消費税込みです。



人権尊重都市宣言のまち倉吉

ハート・パリアフリー

倉吉市人権政策課
 ☎22-8130 / ☎22-8135
 ✉jinkenseisaku@city.kurayoshi.lg.jp

*合理的配慮とは、障がい者一人一人の必要を考えて、その状況に応じた対応などを、お金や労力などの負担がかかり過ぎない範囲で行うことです。

人権尊重のまちづくり新時代を迎えて

生かそう「倉吉市部落差別撤廃とあらゆる差別をなくする条例」

国は「障害者差別解消」をめざす

平成28年4月に「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」(障害者差別解消法)が施行されます。

この法律の目的は、「すべての国民が障害の有無によつて分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に向け、障害者差別の解消を推進することとされています。

行政機関には、障がい者に対する差別的取扱いの禁止と合理的配慮*の提供が法的に義務づけられます。

また、民間事業者にも、差別的取扱いが禁止され、合理的配慮の提供が努力義務となります。

国や自治体では、何が差別にあ

たのか、具体的な事例を挙げて、分野別に対応マニュアルを作成します。

また、障がいの特性を理解するための職員研修や啓発、障がいの特性に合わせた職場環境の整備、障がい者からのさまざまな相談に

障がい者を取り巻く地域社会の問題点(具体例)

障がいのある人が直面

- ・災害時などに聴覚障がいのある人むけの情報提供がされない
- ・交通機関を利用した時に、乗り換えの説明をわかるようしてもらえなかった
- ・交通機関情報が音声放送だけで、聴覚障がい者にはわからなかった

不当な差別的取扱い

- ・“障がいがある”という理由だけで、スポーツクラブに入れない、アパート・マンションを貸してもらえない
- ・車いすを理由に、入店できない

合理的配慮がされない

- ・聴覚障がいのある人に声だけで話す
- ・視覚障がいのある人に書類を渡すだけで読み上げない
- ・知的障がいのある人にわかりやすく説明しない
- ・建物の入口の段差を解消するためのスロープを設置しない

例えばこんな合理的配慮が考えられます

- ・精神障がいがある職員の通勤時間を変更し、ラッシュ時に満員電車を利用せずに通勤できるように対応する
- ・知的障がいがある人に対して、ルビをふったわかりやすい言葉で書いた資料を提供する
- ・公立学校の教員採用試験で、点字による試験を実施し、視覚障がい者の受験を可能にする

先がける市の人権施策…だが

こうした法整備に先がけて、倉吉市では平成6年に「倉吉市部落差別撤廃とあらゆる差別をなくする条例」を施行し、昨年は施行20周年を迎えました。

昨年11月15日に開かれた条例施行20周年記念集会には、市同和教育研究会をはじめとする各団体などから市民が参加し、「障害者差別解消法」について学ぶとともに、改めて

条例20周年を期に人権尊重のまちづくりをスタートさせることを確認しました。

この条例には、すでに市(行政)、市民、事業者などが、それぞれの立場で、人権を尊重するための責務が定められています。

けれども、今も差別や人権侵害行為はなくなりません。行政と市民一人一人が協働して人権啓発し、あらゆる差別をなくするため、地域の中でどう解決していくかが問われています。

実践発表 17日(土)午後1時10分～ 小ホール

- パネルディスカッション
「若い世代に引き継いで～同和教育を学んだ青年たちの今～」
- 講演会「映像と史料で知る新しい部落史」
講師：上杉聡さん(大阪市立大学非常勤講師)

※ポテ茶サービスは17日午前11時から(無くなり次第終了)

40th 倉吉市部落解放文化祭

とき 1月16日(金)～18日(日)
午前9時～午後5時

ところ 倉吉未来中心
(小ホール/アトリウム作品展示)

人権相談を行っています

【倉吉会場】市役所本庁舎第3会議室
とき：1月19日(月)・2月18日(水) 午後1時～3時

【関金会場】高齢者生活福祉センター(関金宿)
とき：1月9日(金) 午後1時～4時

平成27年倉吉市消防出初式に参加しませんか

毎年恒例の消防団による出初式を行います。昨年からは女性消防団も参加しています。

市全分団が集結し、行進や、ポンプ23台を使用した大迫力の一斉放水を行います。

地域を守る消防団員の勇姿をぜひご覧下さい。

【とき】1月11日(日)午前10時～

【ところ】東巖城町河川敷スポーツ広場(中部総合事務所裏)

☎ 防災安全課(TEL 22-8162 / FAX 22-1087)



昨年の消防出初式。厳しい寒さの中、身も心も引き締まる。

第6回「家庭の日」絵画・ポスター作品展示

青少年育成鳥取県民会議では、毎月第3日曜日を「家庭の日」と定め、親子のふれあいや家族の団らんを推奨しています。

この取り組みの一環として、県内の小・中学生を対象に募集した第6回「家庭の日」絵画・ポスター作品の中から、受賞した優秀作品と、倉吉市内から応募があった全作品展示を行いますので、ぜひご覧ください。

【とき】1月15日(木)正午

～28日(水)正午

【ところ】パープルタウン特設展示場

☎ 生涯学習課(TEL 22-8167 / FAX 22-1638)



児童に関する相談機関が増えました。お気軽にご相談を。

児童家庭支援センター「くわの実」

18歳までの児童に関する相談機関として「児童家庭支援センターくわの実」が平成26年4月に設置されました。

「ひとりひとりを大切に」をモットーに

専門のスタッフが子どもの発達、育児の悩み、不登校、いじめなどの子どもに関する相談をはじめ、児童本人からの相談にも応じており、施設内での相談はもちろん、電話相談、訪問相談も受け付けています。

相談は無料で、秘密は守られますので、お気軽に相談してください。

【ところ】山根585-3(味想パープル店前道向い)

【電話番号】24-6306 ※緊急の場合は24時間対応

【相談時間】月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時30分

そのほかにも倉吉市内には子育てに関する相談窓口があります

子ども家庭課 家庭児童相談室	子育て全般、婦人相談、ひとり親家庭、児童虐待など	市役所東庁舎1階 TEL 22-8120
子育て総合支援センター 「おひさま」	子育て全般	上灘公民館横 TEL 22-3914
保健センター	妊娠、出産、育児、予防接種など	伯耆しあわせの郷内 TEL 26-5670
倉吉児童相談所	児童に関する各種問題(児童虐待など)	宮川町2-3-6 TEL 23-1141

☎ 子ども家庭課(TEL 22-8220 / FAX 22-7020)

気軽にご相談を

●行政相談所

行政に関する困りごとの相談を受け付けます。

【倉吉会場】市役所第3会議室

とき：1月19日(月) 午後1時～3時

【関金会場】高齢者生活福祉センター(関金宿)

とき：1月23日(金) 午後1時～3時

☎ 総務課(TEL 22-8112 / FAX 22-1087)



●くらし農家相談会

とき：1月21日(水) 午前9時～午後3時

ところ：市役所北庁舎会議室

内容：農地の利用調整(農作業受委託、農地の賃借など)、担い手確保・育成、その他農業全般の相談を受け付けます。

☎ 農林課(TEL 22-8157 / FAX 23-9100)、または農業委員会事務局(TEL 22-8171)

●市民生活相談窓口

生活全般の相談窓口です。

☎ 地域づくり支援課(本庁舎3階 TEL 22-2717 / FAX 22-8230)

●多重債務・法律相談会

とき：1月23日(金) 午後1時30分～4時

ところ：倉吉未来中心

内容：弁護士や司法書士などによる無料面接相談です。

※事前に予約が必要です。

☎ 中部消費生活センター(交流プラザ2階 TEL 22-3000)

お知らせ information

2015年農林業センサス を実施します

農林水産省では、平成27年2月1日現在で、「2015年農林業センサス」を実施します。

この調査は、日本の農林業・農山村地域の実態を明らかにする最も基本的な調査です。

平成27年1月中旬から調査員が農林業関係者を訪問して、調査票に農林業の経営状況などの記入をお願いします。

調査票に記入された事項については、統計以外の目的には使用されませんので、ご協力をお願いします。

☎総合政策課(統計担当直通) ☎24-5414 / ☎22-8144



都市計画変更(案)の縦覧を行います

特別用途地区の指定(案)を縦覧します。

【縦覧場所】景観まちづくり課

【縦覧期間】1月13日(火) ~ 27日(火)

☎景観まちづくり課(☎22-8175 / ☎22-8140)

固定資産税償却資産の 申告提出期限は2月2日

賦課期日(平成27年1月1日)現在、事業で使用している資産を持っている人は、償却資産の申告が必要です。

申告書の提出期限は2月2日(月)です。申告書などの書類が必要な場合はご連絡ください。

【償却資産とは】

土地および家屋を除く、事業で使用している資産のことです。

※アスファルト舗装や店舗の内装などの構築物、機械や装置、大型特殊自動車、農業用機械、パソコンなどの工具・器具や備品など

申告についてご不明な点は、税務課までお問い合わせください。

【提出・問合せ先】

☎税務課(☎22-8114 / ☎22-1087)

水稲いもち病緊急防除 支援事業費補助金

平成26年の日照不足・長雨などの異常気象により、基幹防除を1回以上実施した水田において、水稲のいもち病対策の追加防除に要した、いもち病単剤薬剤費について助成します。

【補助対象経費】いもち病を対象に実施した追加防除に要した経費

【補助率】補助対象経費の3分の2

【申請方法】

薬剤をJAから購入した場合

JAが取りまとめて申請しますので、個別での申請は必要ありません。

薬剤をJA以外から購入した場合

市に対して個別での申請が必要です。

【申請期限】1月30日(金)厳守

☎農林課(☎22-8157 / ☎23-9100) または鳥取中央農業協同組合中央営農センター水田営農対策課(☎29-6184 / ☎29-6185)

催し event

倉吉文化財協会主催 「倉吉学」講座を開催

平安時代、大宰府ほか全国5か所に「四王寺」という国を守護するための寺院が建てられました。伯耆の国 倉吉市の四王寺山には、その跡が残っていると考えられています。

今回の「倉吉学」講座では、現状から想定できる、かつての四王寺の姿について論じます。

【とき】1月24日(土)午後1時30分~

【ところ】成徳公民館

【演題】「伯耆国四王寺跡について」

【講師】眞田廣幸さん(倉吉文化財協会会長)

【参加費】無料

☎倉吉文化財協会事務局(文化財課内) ☎22-4419 / ☎22-2303

1月10日は110番の日 適正な110番のご利用を!

警察では、皆さんから通報があった緊急な事件・事故などの110番通報を受け、警察官を現場に向かわせ、事案の処理に当たります。

110番を受理した担当者が、受理した内容により、

- ・何がありましたか
- ・場所はどこですか
- ・いつのことですか
- ・犯人はどちらへ逃げましたか
- ・犯人は男ですか女ですか。服装は、凶器は
- ・あなたの名前、住所、電話番号は

などをお尋ねしますので、落ち着いてお話しください。

※急がない問い合わせ相談は、警察総合相談(☎#9110) または、各警察署、交番、駐在所へお願いします。

☎倉吉警察署(☎26-7110)

産業人材育成センター 平成27年度生徒募集

産業人材育成センターでは、即戦力に応える新しいキャリア形成と職業訓練を行い、技術と情熱を持った人材を育成しています。

平成27年度に本センターで学ぶ生徒の第2次募集を行います。

求職者(高等学校などを平成27年3月に卒業見込みの人を含む)を対象とします。

募集要項は、県内のハローワークなどで入手できます。

【募集期間】1月5日(月)

～2月4日(水)

【選考日】2月13日(金)

【募集する訓練科】

■倉吉校

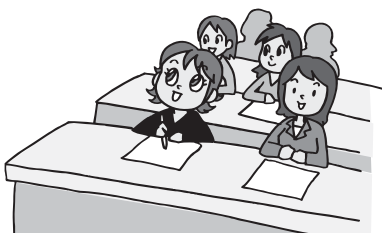
コンピュータ制御科、土木システム科、木造建築科、総合実務科

■米子校

自動車整備科、設計・インテリア科、デザイン科

※米子校には男子寮、女性に対する家賃補助があります。

問 産業人材育成センター倉吉校(☎26-2247)、米子校(☎0859-24-0371)



1月15日～21日は防災とボランティア週間です

災害時におけるボランティア活動や、自主的な防災活動についての認識を深めるとともに、災害への備えの充実強化を図ることを目的に、毎年1月17日は阪神・淡路大震災にちなんで「防災とボランティアの日」、また、この日を含む1月15日から21日は「防災とボランティア週間」と定められています。

災害はいつ起こるかわかりません。いざという時のために日ごろから防災に関する知識を身につけましょう。

災害に対する日ごろの備え

- 1 災害時の避難場所を確認しましょう
- 2 消火器の使用法、避難方法などを知っておきましょう
- 3 各自治体で実施される防災訓練に参加しましょう
- 4 災害時における非常持ち出し袋を準備しましょう
- 5 地震における家具の転倒防止などの対策をしましょう

非常持ち出し袋を準備しましょう

非常持ち出し袋とは、災害時に避難、生活するうえで最低限必要な物品を入れておく袋です。

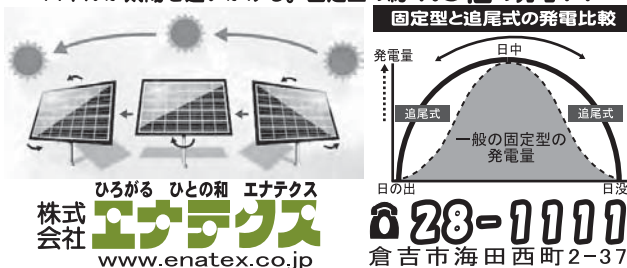
災害時に持ち出せるように、玄関など、家族全員がわかりやすい場所に置いておきましょう。物品は以下のものを入れておくと便利です。

貴重品 	救急用品 	ヘルメット 	マスク
軍手 	懐中電灯 	衣類 	下着
毛布 	タオル 	携帯ラジオ 	予備電池
使い捨てカイロ 	ウェットティッシュ 	洗面用具 	など

問 倉吉消防署(☎26-2122)

追尾式太陽光システム

パネルが太陽を追いかける。固定型の約1.5倍の発電!!



NEW STYLE おしゃれ雛 series

ぜひご覧下さい!!
匠美技伝承

人形のたいら

☎0858-22-2391

http://www.taira.co.jp
鳥取県倉吉市西町2708(野島病院隣)

広告募集中心!! 倉吉市総合政策課
(☎22-18161 / FAX 22-18144)

募集

collect

「雪遊び探検隊」の参加者を募集します※参加無料

さきがなる
笹ヶ平でソリや雪合戦などの雪遊びを体験します。

【とき】2月7日(土)

午前9時～午後1時30分

【ところ】関金町笹ヶ平

【対象】小・中学生25人程度

※小学校低学年は保護者同伴

【服装】雪遊びのできる服装

【持ち物】おにぎり・着替えとナイロン袋・タオル・温かい飲み物・敷物

※ソリを持っている人は、持参してください。

【申込受付期間】1月19日(月)

～30日(金)

※定員になり次第受付を終了します。

【申し込み・問い合わせ先】

問 生涯学習課(TEL22-8167/FAX22-1638)



倉吉市子ども・子育て支援計画(素案)へご意見を

倉吉市では、子どもたちが健やかに育ち、安心して子どもを産み、育て、子育てに喜びを感じることができるようまちづくりを目指して、「倉吉市子ども・子育て支援事業計画(素案)」をまとめました。

この計画は、平成27年度から5年間の取り組みの基本的な考え方と計画を示すものです。

素案について、市民の皆さんからの意見を募集します。

【募集期間】1月7日(水)

～23日(金)

【提出方法】はがき、封書、ファクシミリまたは電子メールに、ご意見・氏名・住所・電話番号を記入のうえ、提出してください。

【素案の閲覧・入手場所】子ども家庭課、支所管理課、各地区公民館、市立図書館、市ホームページ

【意見の提出・問い合わせ先】

問 子ども家庭課(〒682-8611 住所不要) TEL22-8100/FAX22-7020/MAIL kodomo@city.kurayoshi.lg.jp

学校給食用物資の納入業者を募集します

平成27年度の学校給食用物資の納入業者を決めるため、食料品を取り扱う業者を対象に、登録申請を受け付けます。

■対象品目

青果物・食肉類・魚介類・もやし・鶏卵・豆腐類・こんにゃく・水産ねり製品・麺類・乾物・調味料・塩・冷凍食品・乳製品など

■提出書類

- ・市町村税の納税証明書原本(平成26年度分)
- ・会社案内など事業者の経営内容がわかる書類
- ・保健所が交付する「食品衛生監視票」

※食品衛生監視票は、食肉類・魚介類・豆腐類・こんにゃく・麺類・水産練り製品・醤油・みそ・冷凍食品・乳製品を扱う業者のみ添付してください。

■申請期限

2月2日(月) 必着

問 学校給食センター(TEL28-3343/FAX28-3649)

第2回 ニュースポーツ交流会 ふらばーるボールバレー参加チームを募集します

ふらばーるボールバレーは、軽なおむすび型の変形ボールを使用するバレーボール型のスポーツで、スピードが遅く突き指の心配やボールに恐怖心が無いのが特徴です。また、ボールの飛ぶ方向に意外性があり、予測が付きにくく面白いスポーツです。

ぜひ、家族、地域、職場などグループで気軽にお申し込みください。

【とき】1月25日(日)午前8時30分受付 【ところ】東中学校体育館

【申込期限】1月20日(火)

【競技にあたって】

1チーム5人以上で構成し、参加者全員をローテーションの対象とする。ただし、コート内の競技者は5人とする。

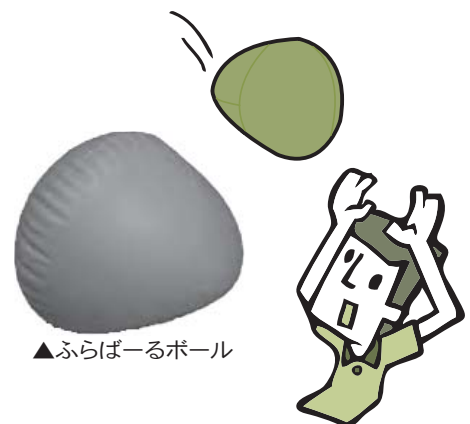
※参加費は無料です。

※体育館用シューズをご持参のうえ、運動のできる服装でお越しください。

※飲み物は各自でご用意ください。

※詳細は、市ホームページ、倉吉スポーツセンターや各地区公民館などに設置してあるチラシをご覧ください。

【申し込み・問い合わせ先】問 生涯学習課(TEL22-8167/FAX22-1638)



▲ふらばーるボール

ふらばーるボールバレーは、ボールに自然にカーブがかかり、方向が読めないなど、バレーボールが得意な人が必ずしも優位ではない、みんなで楽しめるニュースポーツです。



EVENT INFORMATION

まちのイベント

婚活カステップアップセミナー **最終回**

～異性心理の理解から会話力・交際力のスキルアップまで～
全国の婚活指導で高い実績を誇る結婚・恋愛心理
カウンセラーの本城稔ほんじょうみのるさんを講師に迎え、楽しみながら婚活力を身につけるセミナーです。

男性は定員に達したため、女性のみ募集します。

とき		テーマ
1月17日(土)	男性編 満員御礼	「結婚のチャンスをつかむ5つの力」
	女性編 午後6時30分～	

ところ：上灘公民館

対象：独身女性30人 ※初めての参加も大歓迎

申込方法：電話またはメールで住所・氏名・年齢・電話番号をお知らせください。※参加費は無料です。

【問い合わせ・申し込み先】

問 地域づくり支援課(☎22-8159 / ㊟chiiki@city.kurayoshi.lg.jp)



男女が出逢う婚活イベント **チョコん勝**

～チョコレートと一緒につくってとろけるようなひとときを～

とき：2月7日(土)午後1時30分～※受付午後1時

ところ：交流プラザ視聴覚ホール

内容：チョコレート作り体験など

対象		参加費
男性	婚活カステップアップセミナー参加者 満員御礼	円
女性	独身の人ならどなたでも ※定員30人	1,000円

申込方法：1月25日(日)までに、サキュート株式会社へ電話またはホームページよりお申し込みください。

【問い合わせ・申し込み先】

問 サキュート株式会社(☎26-7595 /

㊟http://www.surcute.co.jp/konkatsu.html)



※チョコん勝
申込ページ

放送大学 大学説明会・入学説明会

～放送大学では、心理学、経済、歴史、文化学、自然科学など幅広い分野を学べます～

放送大学では、平成27年度第1学期(4月入学)の学生を募集しています。

放送大学はテレビなどの放送やインターネットを利用して授業を行う通信制の大学です。

働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で、幅広い世代や職業の人が学んでいます。

大学説明会・入学説明会

とき：1月18日(日)

2月28日(土)

各日とも午後1時～4時

ところ：交流プラザ(パークスクエア内)

第1学期(4月入学)出願期間

第1回：2月28日(土)まで

第2回：3月1日(日)～20日(金)

問 放送大学鳥取学習センター(鳥取市役所駅南庁舎5階 ㊟

0857-37-2351 / ㊟0857-37-2352)



コミュニティプラザ百花堂 展覧会・展示会

～新春のひととき、心華やぐ

作品の数々をご覧ください～

開催日	催事内容
1/2(金)～1/8(木)	第2回百花堂新春作家展
1/10(土)～1/14(水)	第24回新春盆栽展
1/16(金)～1/21(水)	第19回写真「はごろも」新春展
1/23(金)～1/29(木)	森脇登美子・山根和夫写真2人展

問 コミュニティプラザ百花堂(☎22-6811)

～有料広告募集中～

【大きさ】

1号：縦5cm×横18cm

2号：縦5cm×横9cm

3号：縦5cm×横6cm

【掲載料】

1号：30,000円/回

2号：15,000円/回

3号：10,000円/回

体験レッスンやっています！

ナオミダンス☆スタジオ **生徒募集**

～楽しい時を一緒に過ごしましょう～

団体レッスン、個人レッスン

いたしております。

見学だけでもお気軽にどうぞ

月に1回

場所 倉吉スポーツプラザ2F
(倉吉市山根539-1)

☆ハーモニーQ☆
ダンスパーティー開催中！

〈お申込み・お問合せ〉 ☎ 080-4295-6169 〈河村尚美まで〉



広報募集中心!! 倉吉市総合政策課
(☎22-8161 / ㊟22-8144)

指定管理施設からののお知らせ

伯耆しあわせの郷 指定管理者：旭ビル管理株式会社

小田458(☎26-5581/☎26-5633)
【利用時間】午前9時～午後8時【休館日】月曜日

■受講生募集

教室名	開催日など	定員	受講料
男性のための料理教室 「中華どんぶり ほか」	1月29日(木) 10:00～13:00	20人	550円
韓国料理教室①② 「正月料理」	①1月24日(土) ②1月25日(日) 10:00～13:00	各 28人	550円

※1月6日(火)から申込受付開始。定員になり次第終了。
※受講料のほかに材料費が必要です。

倉吉スポーツセンター 指定管理者：ミズノグループ

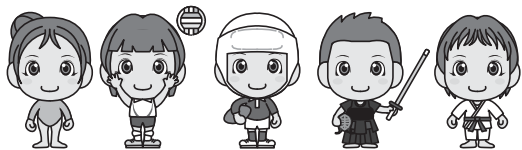
葵町591-1(☎22-5674/☎22-5684)
【利用時間】午前8時30分～午後10時

■受講生募集 ※倉吉スポーツセンターに要事前予約

講座	開催日など	参加費
ピラティス教室	毎週水曜 10:00～10:50	500円
チェアエクササイズ	毎週木曜 10:00～11:00	500円
エアロビクス	毎週金曜 10:00～11:00	500円
ヨガ教室	1月19日(月)、1月26日(月) 10:00～11:00	500円

■交流会 ※個人でも参加できます。要事前申込。当日参加可能。

内容	開催日など
フットサル交流会	1月13日(火)、27日(火) 20:00～22:00 ※参加費500円が必要
ソフトバレー交流会	1月6日(火)、20日(火) 20:00～22:00 ※参加費500円が必要



■大会などの予定(1月)

倉吉市営武道館

11日(日)	平成27年武道館鏡開き式
18日(日)	鳥取県中学校体育連盟柔道部強化練習会
25日(日)	

倉吉市営ラグビー場

18日(日)	全国高校選抜ラグビー県予選会
25日(日)	

倉吉市営体育センター

25日(日)	倉吉市スポ少キッズバレーボールリーグ
--------	--------------------

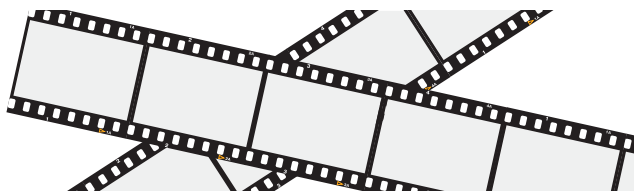
倉吉市文化活動センター 指定管理者：倉吉文化団体協議会

住吉町77-1(☎/☎23-6095)
【利用時間】火曜日～土曜日：午前9時～午後10時
日曜日：午前9時～午後5時
【休館日】月曜日

※大小会議室、音楽室、調理実習室など1時間単位で貸出します。
予約受付中。

■モーニングシネマ(無料)

開催日	時間	タイトル
1月6日(火)	10:00～	新吾十番勝負第三部
1月13日(火)		ショーシャンクの空に
1月20日(火)		ローニン
1月27日(火)		釣りバカ日誌6
2月3日(火)		奈緒子



■リフレギャラリー(無料)

開催期間	内容
1月4日(日)～30日(金)	企画展「鳥取県の版画秀作展」

■リフレサロンコンサート(無料)

とき	内容
2月1日(日) 14:00～	西本江里ソプラノ・コンサート

■文化サロン(無料・定員各5人) ※要事前申込

開催日など	内容
1月13日(火) 14:00～	演劇サロン「蜷川幸雄の世界」(シェイクスピアの戯曲) 第7回「トロイラスとクレシダ」
2月1日(日) 13:00～	音楽サロン「メトロポリタンのオペラを楽しむ」 第7回 ベッリーニ「夢遊病の娘」

■受講生募集

教室名	開講日	受講料
ちぎり絵を楽しむ	第1・第3火曜日 10:00～11:30	1,000円/月 (材料費別)
ギター教室	第1・第3火曜日 14:00～	4,000円/月
気功入門	第2・第4水曜日 10:00～11:30	1,500円/月

■未来を創る「ビジネスパーソン育成講座」について

2月の講座は中止となりました。
次回は、3月3日(火)開催予定です。





●Examination 検診・健診

☎保健センター(TEL26-5670/FAX26-5660)

◇1月集団健診

日程	場所	受付時間	健診内容
1月 25日(日) ※要予約	保健センター	8:00~10:00	特定健診・長寿(後期高齢者)健診・一般健診・がん検診(胃・肺・大腸・前立腺・子宮・乳)・肝炎ウイルス検診

※対象年齢、料金など詳細については、各家庭に配布している「くらし健康ガイド」をご覧ください。



●Prevention&Care 介護予防とケア

☎長寿社会課(TEL22-7851/FAX22-2954)

1月の認知症の人と家族の会「家族の集い」

介護家族や介護体験者が参加して、お互いが抱えている悩みを語り合い、情報交換して、なんでも話し合える場です。

お気軽にご相談ください。

【倉吉会場】

とき：1月15日(木)

午前10時～正午

ところ：交流プラザ(倉吉パークスクエア内)

【関金会場】

とき：1月8日(木)

午前10時～正午

ところ：高齢者生活福祉センター(関金宿)

1月ホッといきいき教室～介護予防教室参加者募集～

とき：1月30日(金)

午前10時30分～午後3時

内容：【午前】

講演：「歌とリズムで脳をいきいきと」

とみりみゆき
講師：富盛美幸さん

【午後】自由時間

ところ：グリーンズコーレせきがね

参加料：1,400円(昼食・入浴料)

対象者：65歳以上で、介護保険を受けていない人

※1週間前までに長寿社会課に申し込んでください。

※送迎希望の場合は、送迎しますのでご連絡ください。

※欠席するときは前日までにご連絡ください。

はいかい 徘徊に向き合うために

～夜間認知症徘徊模擬訓練を実施～

1月28日(金)、北谷地区中野自治公民館で「夜間認知症徘徊模擬訓練」が行われました。平成25年の昼間の訓練を踏まえ、今年は夜間に実施!

午後9時、公民館の放送で集まった中野の住民は、3班に分かれて3人の徘徊者の搜索を始め、約30分かけて見つけました。

搜索終了後の反省会では、夜間の搜索の困難さと、徘徊者の気持ちを痛切に感じ、次のような意見が出ました。



▲行方不明者の報告。町内放送で搜索を呼び掛ける。



▲反省会の様子

- ①昼間と違って夜は暗いため、人と物の区別がつきにくくなり、搜索が難しくなる。
- ②ガードレールがない場所や、川、溝、側溝など危険箇所が多い。また、街灯が少ないため防犯上も問題がある。
- ③暗いと距離感がなくなり、徘徊者が遠くまで行ってしまう可能性がある。
- ④土地の様子を知らない人が搜索に加わる場合、搜索することすら困難で危険が増す。
- ⑤搜索隊は、徘徊者のための飲み物を携行しておくほうがよい。
- ⑥徘徊者は、物陰やちょっとした物音にも恐怖を感じる。

■徘徊している人を見つけたら

安心してもらうことが第一です。そのためには、強い光で驚かさないように、薄明りを利用することや、ゆっくり、優しく「怖かったですね」「寒かったですよね」などと声かけすることなど、基本中の基本をあらためて理解した訓練でした。

☎長寿社会課(TEL22-7851/FAX22-2954)または、認知症支援相談室(直通)(TEL24-5416)



●Baby&Mother 母子保健

問 保健センター(伯耆しあわせの郷内 ☎26-5670/FAX26-5660)

◇乳幼児健康診査

【6か月児】平成26年7月誕生

とき：2月3日(火)、4日(水)

【1歳6か月児】平成25年7月誕生

とき：2月6日(金)、10日(火)

【3歳児】平成24年1月誕生

とき：2月12日(木)、13日(金)

【共通事項】

受付時間：午後0時50分

～1時15分

ところ：保健センター

持ってくるもの：母子健康手帳、
アンケート用紙

※3歳児健診のみ尿検査があります。



◇育児相談(身体測定・子育て・栄養相談)

とき：1月26日(月)

午前9時30分～11時30分

ところ：保健センター

持ってくるもの：母子健康手帳

◇マタニティサロン(妊婦の交流・相談の場)

内容：ミニセミナー「お口の健康について」

とき：2月3日(火)

午前10時～11時

ところ：子育て総合支援センター
「おひさま」

※保健センターに申し込みが必要です。

※ミニセミナーの内容は、変更になる場合があります。

◇離乳食講習会

内容：離乳食前期について

とき：1月28日(水)

受付：午後1時～1時30分

ところ：保健センター

※保健センターに申し込みが必要です。

◇歯面フッ素塗布

保健センター

とき：1月26日(月)

午前9時30分～11時30分

午後1時30分～3時30分

持ってくるもの：母子健康手帳、
歯ブラシ

問 保健センター(☎26-5670)

中部歯科医師会 口腔衛生センター

とき：1月9日(金)

午後2時30分～4時30分

持ってくるもの：母子健康手帳、
コップ、歯ブラシ

※口腔衛生センターに申し込みが必要です。

問 口腔衛生センター(東巖城町☎22-5472)



●Play&Bred 子育て総合支援センター

「おひさま」イベント

足つぼ de リラックス～疲れをフットばそう!～

足裏は第2の心臓と言われています。足裏マッサージやストレッチをすることで全身を緩めて血流を良くし、日頃の疲れを癒してみませんか？

みなさんの参加をお待ちしています。

とき：1月16日(金)

午前10時30分～11時30分

ところ：子育て総合支援センター「おひさま」

対象：未就学の子どもの保護者(20人程度)

講師：日本リフレクソロジスト認定機構トップインストラクター 看護師 清水ひとみさん

準備するもの：動きやすい服装、バスタオル1枚

申込期限：1月13日(火)

申込先：子育て総合支援センター「おひさま」

※託児あり。事前に申し込みが必要です。

問 子育て総合支援センター「おひさま」(上灘公民館 横 ☎/FAX22-3914)



●HealthCare 健康づくり

問 保健センター(☎26-5670/FAX26-5660)

◇心とからだの健康相談

とき：1月29日(木)午後1時30分～3時30分

ところ：保健センター

内容：保健師・栄養士による個別相談

※保健センターに申し込みが必要です。

◇献血(全血献血)にご協力を

【パープルタウン】

とき：1月3日(土)

午前9時30分～正午、午後1時～3時

【倉吉未来中心】

とき：1月25日(日)

午前9時30分～午後3時

【倉吉市役所】

とき：1月27日(火)

午前9時30分

～11時30分

問 鳥取県赤十字血液センター

(☎0857-24-8101)



今年も
よろしくっち。

献血キャラクター
「けんけつちゃん」



ブログ「せきがね時間」も更新中!
ameblo.jp/sekiganeonsen-wakaokami

あけましておめでとぅ(ざ)います。
 厳しくも美しい♪鳥取県の冬も2
 度目となりました。

これからどんな町にしたい?

昨年末は、小・中・高の生徒さんと総合学習でたくさんお話する機会がありました。私からは、関金での普段の生活の中に多くの魅力があり、その魅力ある環境は暮らしている人によって支えられているというようなことを「きれいな水とか、お母さんたちの作るお味噌があつて、めっちゃすこいやん!」などと、関西弁まるだしでお伝えしました(笑)。

生徒さんからの質問は、とても新鮮で楽しく、しかし、なかなか直球で厳しい(苦笑)。改めて気が付くことが数多くありました。その中でも、とても気になる質問が『これ

ら、関金町をどんな町にしていきたいか』でした。

それに対する私の答えは「暮らしている人が、いつもよりちよつと楽しくなってきた!と感じられる町にしたいと思っています」。

…ズレてます。おバカさんな感じに、生徒さんもビックリしたかもしれません。でも、本気で思っています。

小さな点をエリアへと広げる

地域の人も興味のあることで地域に参加するほうが、小難しく考えるよりも気楽で、やる気が出て、しかも楽しいですよ。手づくり文化祭でたくさんの人に参加してもらい、そのことに改めて気づきました。

人の気持ちの前向きに動かなければ、たとえお金があつても何も生み出せません。

一つ一つは小さくても地域の一端を担う様々な「拠点」が連携することで、大きな「エリア」になります。この「エリア」が人を集め、やがて地域にお金が落ちることにつながります。

年も明けて、新たな気持ちで、健康で楽しい毎日を皆さんと一緒に過ごしていきたいと思えます!

今年もよろしく願います!

鳥取短期大学

キャンパス
だより
229



鳥取看護大学は平成27年4月に開学します。

「鳥取看護大学は、どんな大学? どんな学生を育てるの? どんな資格が取れるの?」

そんな疑問をお持ちの人のために、毎日個別相談会を開催しています。希望する人は、事前にご予約ください。ご希望にあわせて、日程・時間などについて調整いたします。土・日・祝日でもOKです。

鳥取看護大学設置準備室(鳥取短期大学内) ☎2619120 ☎6821855 福庭854

いつでも
じゅくじゅく
なんでも

ご相談をお受けいたします。大学の概要、授業科目、入試、学費、奨学金、看護実習、学内見学など、なんでもご相談ください。



鳥取看護大学個別相談会を開催中!

4月開学!

入試日程

一般入試日程

- 【前期日程】2月1日(日)
- 【中期日程】2月28日(土)
- 【後期日程】3月15日(日)

社会人入試日程

- 【Ⅱ期】2月1日(日)

奨学金

- ・鳥取看護大学奨学金(給付) 80万円または40万円
- ・鳥取看護大学ファミリー支援(入学金免除)
- ・鳥取短期大学卒業生支援(入学金免除)
- ・日本学生支援機構奨学金(貸与)
- ・鳥取県看護職員修学資金(貸与)



Library 市立図書館

問 市立図書館 (TEL47-1183/FAX47-1180)
せきがね図書館 (TEL/FAX45-2523)

【今月のオススメ本】

「紙つなげ！彼らが本の紙を造っている」

佐々涼子／著(早川書房)

東日本大震災で、日本製紙石巻工場は津波にのみこまれ、完全に機能停止した。「この工場が死んだら、日本の出版は終わる…」絶望的状况から、奇跡の復興を果たした職人たちの知られざる闘い。

「とっとり秋の読書大賞2014」の大賞受賞作。

若い人たちにこそ読んでいただきたい1冊です。



【今月のイベント】

休日法律相談会(無料) ※事前申込必要

借金・相続・労働問題など様々な法的トラブルについて、弁護士が対応します。個人・法人を問わず相談できますので、ぜひこの機会をご活用ください。

とき：1月25日(日)午前10時～正午

ところ：交流プラザ 第1研修室

申込先：法テラス鳥取 (TEL050-3383-5494)

(予約受付時間：平日 午前9時～午後5時)

「雑誌のリサイクル市」

保存期間の過ぎた雑誌を無料で配布します。冊数制限がありますので、ご了解ください。

とき：1月31日(土)

午前10時～正午

ところ：交流プラザ

視聴覚ホール



museum 倉吉博物館

問 (TEL22-4409/FAX22-4415)

自然ウォッチング「小鴨川の水鳥をみよう」

今回で17回目の開催となる水鳥の観察会です。これまで通算で約60種類の水鳥を観察することができました。

河川敷を歩きながらの観察になりますので、動きやすく、汚れても良い服装でご参加ください。

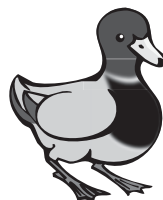
双眼鏡などをお持ちの人は、ご持参ください。

とき：1月11日(日)午前9時30分～

駐車場：東中学校

集合場所：三明寺橋南詰

観察会場：小鴨川右岸河川敷(三明寺橋～巖城橋付近)



▲巖城橋上での観察の様子



◀スコープを使って観察している様子

1月の展覧会

「鳥取県文化功労賞 受賞記念巡回展」

会期：1月20日(火)～27日(火)

鳥取県文化功労賞受賞者の功績を紹介する巡回展。今年度は「彫刻」古市義二さん、「民俗学」野津龍さんを紹介しています。

■古市義二さんによるギャラリートーク

とき：1月25日(日)午後1時30分

※事前申込・参加費不要

「第12回鳥取県ジュニア美術展覧会」

会期：1月31日(土)～2月8日(日)

入賞作品および中部地区の入選作品を展示します。

1月の休館日

1日(木・祝)～3日(土)、5日(月)、13日(火)、
19日(月)、26日(月)

交流プラザ第2研修室の相談会 ※事前申込必要

特許情報相談会(無料)	1月20日(火)午後1時～4時
ビジネス情報相談会	1月21日(水)午後1時～3時
起業・経営なんでも相談会	1月25日(日)午後1時～5時

1月の開館日 カレンダー

	日	月	火	水	木	金	土
休館日:1日,2日,5日,13日,19日,26日 資料整理休館日:29日	4	5	6	7	8	9	10
○おはなしかい(11:00～) 倉	11	12	13	14	15	16	17
◇あかちゃんのおはなしかい(11:00～) 倉	18	19	20	21	22	23	24
□むかし話をきく会(11:00～) 倉	25	26	27	28	29	30	31
△おはなしかい(10:30～) 関							

まちがどピンナツプ

～市民対話集会「ふれあいトーク」開催中～

日ごろの思いを市政に届ける

11月19日(水)、26日(水)

市長が皆さんの集まりの場に向向き、直接意見交換する「ふれあいトーク」を『倉吉市から見た上灘地区の将来像』(主催：上灘地区振興協議会)、『男女共同参画で倉吉の活性化を』(主催：あすをつくる倉吉女性塾)と題し、それぞれ開催しました。前者は健康づくりや若者定住について、後者は地域役員への女性登用の促進などについて、和やかな雰囲気でも語り合いました。

「ふれあいトーク」開催団体は随時募集していますので、お気軽にお問い合わせください。☎総合政策課(☎22-8161)



上灘地区振興協議会の皆さんと



あすをつくる倉吉女性塾の皆さんと



災害時物資供給等に関する協定調印式

～災害時物資供給協定調印式～

災害時における市民生活の早期安定に協力

11月21日(金)

倉吉市は、地震や風水害などの災害が発生した場合に被災者の多様なニーズに応え、物資の供給を円滑に実施するため、鳥取県生活協同組合と協定を締結しました。鳥取県生活協同組合では、食料品や生活必需品など避難所生活や市民生活に欠かせない商品を取り扱っていること、またその運搬に配送トラックを活用できることから、この協定を締結したことで、災害時には倉吉市からの要請により迅速に供給が行われ、市民生活の早期安定を図ることが可能となります。

～チャレンジショップあきない塾オープニングセレモニー～

思い出の洋服をよみがえらせる

11月26日(水)

捨てられない洋服、思い出はあるのに着られない洋服のリメイクやリフォームのほか、倉吉絣を使った手作り小物、キャンドルなど手づくり雑貨の販売を行う「アトリエ78」が、第19期生としてチャレンジショップ「あきない塾」(東仲町)に仲間入りし、この日オープニングセレモニーが開催されました。店主の前田夏子さんは、あきない塾で1年間にわたって販売などの経験を積み、卒業後は市内での開業を目指します。営業時間：午前10時～午後6時 定休日：水曜日



笑顔が素敵な店主の前田夏子さん(右)

借金問題
過払い金請求
地元山陰のやくもにお任せ下さい!

司法書士 石井徳樹 (鳥取県司法書士会所属 認定番号6120) 2号
米子市加茂町2丁目180番地 国際ファミリプラザ608号
TEL0859-304242

※弁護士を依頼される場合は費用が発生します。
※相手の借額が140万円以上のものに限りです

無料個別相談会
予約制 相談無料・秘密厳守

16日 倉吉未来中心
倉吉市鼓鐘寺町 212-5

13日 15日 29日
倉吉体育文化会館
倉吉市山根 529-2

日程のご都合が合わない方もご相談下さい。無料個別相談いたします。ご自宅もしくはご希望の場所での相談も可能です。

ご予約はこちら

いつでも受付! やくもに キューメール
0120-892-095
(9:00~21:00 土・日・祭日も可)

電話予約受付
0120-892-195
(9:00~18:00 平日)

Quality of Sound, Quality of Service
リオネット補聴器

新しい補聴器をこの価格で。
目立ちにくく、より快適な聞こえ。
希望小売価格 59,000円
片耳価格(1台)

軽度・中等度難聴向け 耳かけ型補聴器(RIC)
[型式] HB-J1TR(トリマー式)

岩間眼鏡店
倉吉市鍛冶町 ショッピングセンターめいりん内
TEL0858-22-5551 営業時間 あさ9時~よる7時(木曜定休)

謹賀新年 今年よろしく
お願いいたします

TOHO Ajiso
東宝ストア 新あじそう

新町店 22-6281 米田店 23-6111 パール店 26-1121
ロータリー店 22-2971 由良店 37-4572 ハワイ店 35-3431
西倉吉店 28-0121 飛PLAZA 26-8080

広告募集中心!! 倉吉市総合政策課
(☎22-8161 / FAX22-8144)

～交流プラザイルミネーション点灯式～

年末年始の倉吉を光で彩る

11月28日(金)

年末年始の倉吉の夜を華やかに彩るイルミネーションが、倉吉交流プラザ(パークスクエア内)西側の外壁に設置されました。これは、鳥取県電業協会中部支部(長田昭人支部長)のボランティア活動の一環として行われているものです。また、設置には倉吉総合産業高校の電気科の生徒が協力。設置されたLEDライトが、光のシャワーのごとく倉吉の夜を彩ります。このイルミネーションは、1月17日(土)までの間、午後6時～9時まで毎日点灯されています。



～第26回倉吉市公民館まつり～

公民館活動の成果を一同に披露

12月6日(土)

12月4日(木)から6日(土)までの3日間、倉吉未来中心で第26回倉吉市公民館まつりが開催され、市内13地区公民館の書道、絵画、手芸、写真などの作品がアトリウムに展示されました。最終日は、大ホールで各公民館での活動や学習の成果などを発表。訪れた観客は、それぞれの舞台に感嘆の声と大きな拍手を送っていました。また、特別ゲストとして倉吉東高等学校のオーケストラ部吹奏楽隊が出演し、まつりに花を添えました。

広報紙にスマートフォンをかざすと写真が動き出す!?

～ 今月の市報から「AR動画」の試行をはじめました ～



問 総合政策課(TEL22-8161)

倉吉市では、皆さんに広報紙を楽しんでいただくために、今月号から、AR(拡張現実)という技術を使った広報紙制作を試行的にはじめました。対応記事にはARマークが付いています。

動画を視聴するためには、スマートフォンに「Aurasma(オーラズマ)」というアプリ(無料)をインストールし、「倉吉市」をフォローする必要があります。

動画の視聴方法

※より詳しい説明は市ホームページに掲載しています

1 Aurasmaをインストールする

Android端末は「Google playストア」、iOS端末は「App store」から「Aurasma」を検索し、インストールしてください。

Aurasmaのアイコン▶

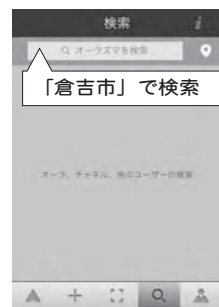


2 初期設定を完了する

- ①「Aurasma」を起動し、右へ5ページ進めます。
- ②「Log in」「Sign up」の画面が出たら、右下の「Skip」をタップし、カメラモードになれば初期設定は完了です。3へ→

3 倉吉市をフォローする

- ③カメラモードから、画面下の▲マークをタップすると、画面が変わり、下部にメニューアイコンが表示されます。
- ④検索ボタンQをタップし、検索ボックスに「倉吉市」と入力してください。
- ⑤「Kurayoshiar's Public Auras」(くらすけくんのアイコン)が表示されたらタップし、右上の「フォローする」または「Follow」をタップして準備完了です。



4 視聴する

- ⑥カメラモードに戻します。
- ⑦対象の写真に端末をかざすと、写真の上で動画が再生されます。(動画が再生されるまで時間がかかることがあります)

倉吉市からの情報発信

倉吉市では、市報くらよしのほかにも、日本海ケーブルネットワークによる行政情報(121ch)、ホームページ、Twitter(ツイッター)、Facebook(フェイスブック)、市政記者室(本庁舎4階)から報道機関への情報提供など、さまざまな方法で、市民の皆さんに市政情報をお届けしています。今回は試行的に市報に「動画」を取り入れましたので、ぜひお試しください。





登山ホーン
登ったぞ

見せたい! 伝えたい! この景色

上小鴨地区のシンボルとして親しまれている「愛宕山」(若土)。頂上からの眺めを観光資源にも活用したいという願いから、地元の住民の手によって登山道が整備され、山頂まで20分ほどで登れるようになりました。

標高240mの高さからは、上小鴨小学校周辺や小鴨地区を俯瞰でき、さらに大山や北栄町、日本海まで見渡すことができます。



国道沿いの上小鴨地区
どんなまちにしていこう?

現在も整備が進む国道313号「倉吉道路」。上小鴨地区でも、人通りが増えることを、地域の活性化につなげたいという思いがあります。愛宕山の登山道が整備されたのも、地元の良いものを、観光客にとっても魅力的なスポットとして磨き上げるため。

このように、倉吉道路を通る人の上小鴨へ立ち寄りてもらうための仕掛けづくりが求められると同時に、さらに多くの住民の協力が必要となってきました。

人のつながりを地域発展の力に

上小鴨地区では、生活や仕事環境の変化から、日常的に地域で活動したり、近所で交流したりする機会が減っています。その結果、働く世代の地域活動への参加が難しい、高齢者の安否確認に不安があるなどの問題が出てきました。

このような背景から、学習成果の発表や、住民の交流の場である「あたご文化祭」が、ますます重要視されるようになっていきます。

文化祭では、普段出会う機会のない住民同士が、近況報告をして安否を確かめたり、親睦を深めた



▲あたご文化祭(平成26年11月9日)、上小鴨保育園の舞台発表にて。ステージ出演を通して、地域の大人が子どもの成長を見守ります。

りします。こうして人の輪ができて、地域を盛り上げるための力にもなれば、地域で抱えている悩みを解決することにもつながります。
新しい年の始まりに、自分が住んでいるまちの将来像に思いを馳せてみるのもいいですね。

くらしのせけん あみだくじ

スタート! やってみて

中吉 元氣いっぱい過ぎませうだよ!	大吉 いろんなことに挑戦してみよう!	吉 友達と仲良くして運勢アップ!	小吉 コツコツ努力して成功するかも!
-----------------------------	------------------------------	----------------------------	------------------------------

編集後記

婚活セミナーに参加。気づかなかった自分を再発見する感じにワクワク。女性は参加者募集中ですのでぜひ。詳細は18ページ(E・M)くらすけくんと愛宕山へ。昔山で遊んだことを思い出しながらあの頃ほど体力がないことを実感。今年は運動します…。Y・N ついにAR動画をはじめました! が、取材では写真を撮り、動画も撮り、もはや何をしているのかわからない状態です。(T・F)

倉吉市の人口

(住民基本台帳)

男: 23,286人 (+ 7)

女: 26,002人 (- 16)

計: 49,288人 (- 9)

20,581 世帯 (± 0)

(H26.11.30現在)

